「エコ玉」修学旅行の発足（平成20年度）とその後の活動（平成23年度現在まで）

初めての「エコ玉」修学旅行（平成20年度）のエコ活動

地球温暖化についての
「調べ学習」（平成 19 年度）

第 2 学年：総合的な学習の時間

修学旅行実行委員の活動

「エコ意識」高揚作戦

(1) エコに対する意識を高めるポスターの制作・掲示

(2) 「修学旅行事前チェックリスト」の作成と集計及び発表

(3) 修学旅行中のエコ活動の内容についてアイデアの企画及び推進

(4) 修学旅行のスローガンの決定と「エコ活動」の説明

カーボンオフセット（生徒全員が、小遣いから拠出）	桜の苗木 30 本の植樹活動 班ごとにソメイヨシノを植樹
「 マイ箸」活動：「マイ箸」を持参し割り箸を使わない活動	レジ袋を使わない活動
節電活動 部屋の電気をこまめに消す活動	節水活動：水道の水を出しっぱなしにしない活動
シャンプーを使いすぎない工夫（シャンプーボトルの活用）	「ただいまエコ活動中」（埼玉県玉井中学校）のワッペンの制作。全生徒が首からさげて活動
土に還る素材の弁当箱の利用	

そ の 後

学校生活での生徒の
エコ意識、環境・美化
意識の向上

翌年以降のエコ玉活動 等

○「エコ玉」修学旅行の継続（平成 20 年度、21 年度、22 年度、23 年度・・・・・）

○「エコライフ委員会」発足（平成 21 年度～）

平成２０年度の修学旅行をやりとげた先輩たちの実践をお手本とし、生徒会が中心となって、生徒会活動の一つの委員会として組織した。玉井中学校及び地域の自然環境保護を目指し、具体的な活動を企画、提案。及び実践の中心となって活動を始めた。

○独自の「エコバッグ」の制作と地域への配布活動

平成２０年度から、毎年、埼玉県の事業「地球にいいことﾁｬﾚﾝｼﾞ事業」として、県及び熊谷市より助成金を受け、活動しています。玉井中独自の「ｴｺﾊﾞｯｸﾞ」1,500 袋を生徒と保護者で考案・制作し、周辺の駅や通学区内の自治会の協力を得て、配布しています。平成２１年度からは、近隣の小学校２校、高等学校３校にも声を掛け、「地球温暖化防止」ﾒｯｾｰｼﾞの地域の発信基地として、協同で「ｴ ｺﾊﾞｯｸﾞ」の考案・制作・配布活動を充実させています。また、この様子は、ＮＨＫのニュースや新聞等でも取り上げられました。

○植樹活動の推進（京都府・新潟県・山梨県・北海道・宮崎県に）

平成２３年度には、修学旅行中に、京都の桂坂野鳥遊園の山際に３０本の「ソメイヨシノ」の苗木を植樹。また、「エコバッグ」の配布活動の際に、駅の街頭や各自治会ごとの会合に生徒が参加して、「カーボンオ フセット」の説明を通して集められた寄付金を基に、平成２１年度以降新潟県佐渡市に「新潟千本松」１５本、山梨県笛吹市に広葉樹１１本、北海道愛別町に広葉樹１２本宮崎県高原町に広葉樹１１本、京都府宇治市に「ヤエザクラ」１６本の植樹をし、本年度もこの活動を継続中です。

○学校生活での「エコ玉」活動の活発化

「ｴｺﾗｲﾌで地球を守る森づくり」参加（平成２１年度、埼玉県主催）、荒川ｻﾐｯﾄ参加（秩父市主催）、卒業記念樹の促進、ｺﾝﾎﾟｽﾄの活用による土作り、生徒、職員、保護者、地域を巻き込んだエコ調査、他

○「さいたま環境賞」・「全国緑化コンクール」の受賞

第１０回「さいたま環境賞」受賞、 平成２１年度全国学校関係緑化コンクール準特選受賞